

台風9号で被災した西湘バイパスの復旧状況

【9月17日18時現在】

記者発表資料

西湘バイパスでは、平成19年9月6日から7日にかけての台風9号の影響によって大きな被害が発生し、下記の区間で通行止めとなっています。

通行止め区間：【上り線】西湘バイパス 大磯西IC～西湘二宮IC
【下り線】西湘バイパス 大磯西IC～国府津IC

※【上り線】西湘バイパス 西湘二宮IC～橘ICは9月15日11時に開通しました。

現在、上り車線を用いた対面通行の確保に向け、応急復旧工事を進めています。

9月17日の作業実施内容

※復旧状況写真は別紙資料2

国土交通省管理区間

- ・道路構造の安全性を確保するため、シートパイル(鋼矢板)を打設しています。
- ・道路を波による影響から守るため、大型土のうを設置しています。

中日本高速道路株式会社管理区間

- ・波浪により浸食された部分の埋め戻し個所の流出防止措置を実施しています。

9月18日以降の作業予定内容

国土交通省管理区間

- ・シートパイル(鋼矢板)を引き続き打設します。
- ・大型土のうを引き続き設置します。

中日本高速道路株式会社管理区間

- ・埋め戻し個所の流出防止措置を引き続き実施します。

今後、台風や天候不良などの影響がなければ、平成19年9月末までに応急復旧を完了し、上り車線を用いた対面通行での開通を目指します。

本日『西湘バイパス構造物崩落に関する調査検討委員会(第1回)』を開催しました。(別紙資料1)

通行止めの影響で、国道1号(大磯・二宮地区)では渋滞が発生しています。東京・千葉・横浜方面と静岡方面の間を移動するときは、小田原厚木道路や東名高速道路、国道246号への迂回をお願いします。

なお、当面の間、小田原厚木道路の通行料金は全線無料です。

復旧の見込みなどの情報は、記者発表や道路情報板などで随時提供しており、ホームページ(横浜国道事務所<http://www.ktr.mlit.go.jp/yokohama/>)での情報提供も行っています。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いします。

平成19年9月17日

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所

中日本高速道路株式会社 横浜支社

記者発表クラブ

竹芝記者クラブ、横浜海事記者クラブ、神奈川建設記者会、神奈川県政記者クラブ

問い合わせ先

関東地方整備局横浜国道事務所

計画課 課長 土肥 学

電話 045-311-2981 (内線301)

中日本高速道路株式会社横浜支社

広報・CSチーム

電話 045-475-9207

西湘バイパス構造物崩落に関する調査検討委員会(第1回)議事要旨

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所

1. 日 時 : 平成19年9月17日 15:00～17:00

2. 場 所 : 国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所

3. 出席者 : 別紙のとおり

4. 議事要旨

(1) 被災現場緊急点検結果と原因分析について

○事務局より西湘バイパス概要、被災状況、被災当日の気象状況について説明

○審議結果

- ・ 今回の台風で擁壁の地盤もろとも砂浜が深さ方向に3m程度流失し擁壁が倒壊し、擁壁背後の土砂が吸い出され、法面の崩壊に繋がったと想定される。
- ・ 原因を特定するには、波浪データや海底地形の状況などを詳細に検討する必要がある。
- ・ 次回に向けて必要な調査を実施し、原因の特定を進める。

(2) 応急復旧と道路管理の方法について

○事務局より現在実施中の応急復旧及び完了後の管理手法、管理値について説明

○審議結果

- ・ 事務局の提案した仮復旧案について了承された。
- ・ 事務局の提案した一次施工後の計測・管理手法（法面保護用の土嚢の変位観測、鋼矢板の変位計測、路面の沈下計測等及びその管理値等）について概ね了承を得た。（3mの波が観測された際のパトロールの実施を追加、海側土嚢の沈下を目視で観察することを追加）

(3) 本復旧について

○事務局より今後の本復旧の検討にあたって必要となる調査項目等について説明

○審議結果

- ・ 本復旧の検討にあたっては、海底の深淺測量が重要。（三浦層群の深さも把握）
- ・ ボーリング調査を実施し、横断方向の地質を把握する。
- ・ 次回会議は、平成19年10月27日（土）13時から16時の日程で都内で開催

以 上

西湘バイパス構造物崩落に関する調査検討委員会
名 簿

委員長	宇多 高明	財団法人土木研究センター 理事 兼 なぎさ総合研究室長
委 員	佐藤 慎司	東京大学大学院 工学系研究科 社会基盤学専攻 教授
委 員	谷 和夫	横浜国立大学大学院 工学研究院 システムの創生部門 教授
委 員	前田 良刀	九州共立大学大学院 工学研究科 環境・都市システム工学専攻 教授
委 員	福濱 方哉	国土交通省 国土技術政策総合研究所 河川研究部 海岸研究室長
委 員	松尾 修	独立行政法人土木研究所 耐震研究グループ グループ長
委 員	大下 武志	独立行政法人土木研究所 技術推進本部 主席研究員
委 員	平石 哲也	独立行政法人港湾空港技術研究所 海洋・水工部 波浪研究室長
委 員	木村 博	神奈川県 県土整備部 平塚土木事務所長
委 員	峯村 英二	中日本高速道路株式会社 横浜支社 保全サービス事業部長
委 員	原口 信彦	中日本高速道路株式会社 横浜支社 小田原保全サービスセンター 所長
委 員	泊 宏	国土交通省 河川局 砂防部 保全課 海岸室 海洋開発官
委 員	剣持 貴	国土交通省 関東地方整備局 企画部 技術調整管理官
委 員	鈴木 研司	国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所長
委 員	諸星 一信	国土交通省 関東地方整備局 横浜港湾空港技術調査事務所長
委 員	安田 泰二	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所長

西湘バイパス 復旧状況写真

国土交通省管理区間



1号西湘BP下り大磯3

上下線交通状況（大磯西IC）
17日17時30分撮影

中日本高速道路(株)管理区間



上り線交通状況（西湘二宮IC）
17日13時撮影



西湘二宮ICから大磯西IC方面を望む
17日15時撮影



仮設消波堤築堤状況
17日13時撮影



土のう設置の状況
17日15時撮影



流出防止作業状況
17日13時撮影

台風9号による西湘バイパス通行止めに伴う広域迂回のお願いについて

西湘バイパスの通行止めの影響により、国道1号（大磯・二宮地区）で渋滞が発生しています。東京・千葉・横浜方面と静岡方面の間での移動については、小田原厚木道路や東名高速道路、国道246号へ迂回していただきますようお願いします。
なお、迂回路として利用していただけるように、**当面の間、小田原厚木道路の通行料金を全線無料とします。**

